

# みき通信

くぼたみき 活動報告

第18号 2012.4月28日

発行 がんばれくぼたみきの会

連絡先 875-7126 (阿部)

全会一致

## 消費税増税に反対する意見書、国に提出！

消費税を上げないと言って支持を得た政権が、今、消費税増税を強行しようとしています。消費税が上がると、多くの中小企業は価格に転嫁できず、保険を解約したり、家族が無給で働くなどして、何とかおさめています。この増税が強行されると中小企業の倒産・廃業が激増するといわれています。

消費税は所得の低い人ほど負担が重くなる不公平な税制です。その税で社会保障や福祉を拡充させるというのはおかしい話です。消費税そのものが同じ理由で導入されたものの、社会保障や福祉はよくなってきてでしょうか？

社会保障は改悪の連続で、しかも、消費税の税収は増えても景気は悪化し、他の税収が減り、経済は低迷、後退を招きました。

今度の葉山町議会で、**共産党が提案**した「消費税増税に反対する意見書」が全会一致で国に提出されましたが、私たちの生命や暮らしを脅かす恐れがあることには、これからも議会で協力して取り組んでほしいものです。

ちなみに、日本共産党は消費税に頼らず、社会保障を充実し、財政危機を開する別の道として、

- ① 無駄使いを一掃し、まず、富裕層と大企業に応分の負担を求める応能負担の税制改革
- ② 雇用は「正社員が当たり前の社会」を作り、最低賃金を大幅に引き上げ「働く貧困層」をなくすなど、国民の所得を増やす経済改革を提案しています。

## くぼたみき

「PPS」＝「特定規模電気事業者」とは、東京電力に頼らず、50KW以上の高圧電力を必要とする需要家を対象に電力を供給する事業者のことで、最近、城南信用金庫が「脱原発宣言」し、東京電力と契約解除したニュースをご承知の方も多いのではないのでしょうか。

福島原発事故は、葉山から何十キロも離れていますが放射能問題を含め、遠くで起きた事故ではありません。国内54基ある原子力発電所は、5月5日にすべてが停止します。しかし、福島原発事故の収束もみないうち、夏の電力不足を声高に宣伝し再稼働を狙っています。今、国民の多くが節電や自然エネルギー利用を心がけて取り組み、大企業でも「原発に頼らないエネルギーを」としています。

さて、3月議会の一般質問で、**「原発ゼロを目指す再生可能エネルギーへの転換」を質問**しました。町では、庁舎内や街灯の一部はLEDですが、東京電力の電力を利用しています。安全確認もないまま原発再稼働を進めようとしている東京電力に頼らず、「PPS」の利用で電気代を抑え、環境に配慮した電力調達についての考えがないか」を尋ねました。町長は「いま、PPSに注目が集まり利用したい企業、行政が増え電気事業者が不足し、電力代も以前より高値になっている」と言いながらも「調査しており、考えている」との答弁がありました。

その甲斐あってか、町は4月24日、「役場庁舎で使用する電力料金の削減を目的として、電力の供給業者を一般電気事業者(東京電力株式会社)から特定規模電気事業者(PPS)に変更します」とあり、そのことにより年間約50万円の経費削減になる」と発表しました。

また、「町民に太陽光パネルを勧め、補助金も付けているが、町民に勧めるだけでなく、行政として率先して取り組むべきではないか」とも質問しました。

今までと少し違う気持ちを持つことで省エネや節電に繋がり、多くの方の気持ちが繋がる事で原発に頼らないエネルギー政策を進める事が出来ます。